

地域ぐるみの防災活動

9月1日は関東大震災が起こった日にちなみ「防災の日」に制定されています。
予期せぬ災害が起こった時こそ、日ごろの備えと心構えや訓練の成果が問われます。
ご家庭で準備していることがありますか？

災害時に準備しておいた方がよいもの

非常食や水はすぐ思いつきますが、災害の規模や状況によって必要なものは異なります。

- ・衛生用品 : ウェットティッシュはお風呂に入れられない場合に役立ちます
- ・医薬品 : いつも飲んでいるお薬は特に重要です
- ・照明器具 : スマホのライトも充電が切れれば使えません
- ・情報機器 : 電池式や充電式のラジオで最新の情報を収集しましょう
- ・電池 : 充電器があっても電気が止まっていたは無意味です
- ・現金 : キャッシュレスの時代ですが、災害時にはお店のレジが対応しなくなる危険性もあります
- ・雨具 : 傘よりも災害時には便利です
- ・簡易トイレ : 水がなくても使えるタイプが便利です
- ・防寒具、カイロ、メガネ、コンタクトレンズ、補聴器
- ・軍手、靴下
- ・おむつ、粉ミルク（乳幼児がいる場合）



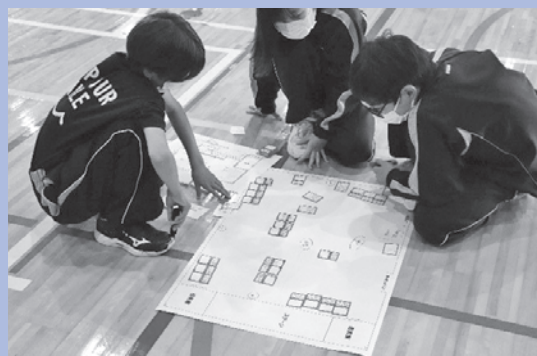
重要なのは上記のものを一つにまとめて、運び出せるようにしておくことです！

【今年も開催！沼田小中学校での「1日防災学校」】

学校運営協議会主催の「1日防災学校」を今年も開催します。

今年は、防災の日でもある9月1日（金）開催です。

今年から小学1年生から中学3年生までの9年間で、「自助・公助・共助」について体系的かつ効果的に学べる内容とし、「災害発生時に様々な危険を予測し、安全な行動を取るとともに、地域の人々の安全を考えることができる沼田っ子を育む」ことを目的とします。



▲避難所運営ゲーム「doはぐ」の様子
(令和4年度 沼田中学校

「1日防災学校」で実施)

お問い合わせ…沼田町教育委員会教育課（電話 35-2132）

○教育委員会「ブログ」随時更新中○ URL: <https://blog.canpan.info/numakyoui/>

